

H22年度事業計画

(単位:千円)

助成区分	事業内容	平成22年度 予 算	平成21年度 予 算
(1) 児童・少年の 健全育成助成	「地域の人々の協力のもとに、子どもたち自身が主人公となり、自然体験・生活体験活動、仲間づくりや文化の伝承活動等」“元気っこ活動”を実践している民間の団体・グループに対する助成	105,000	105,000
(2) 多世代型 地域貢献助成	「児童」・「高齢」両分野に関わる地域貢献活動のうち、高齢者が積極的に主導する“多世代参加型”の活動に対する助成—生き生きシニア活動顕彰・子育て支援活動助成・生き生きシニア事業助成—	30,000	30,000
(3) 高齢社会助成	<p>(先駆的事業助成)</p> <p>認知症高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業や高齢社会における地域福祉・まちづくりを目指す地域を基盤とした先駆的事業、ならびに高齢者の自立・自己実現・社会参加を推進する地域社会システムづくりに対する助成</p> <hr/> <p>(実践的研究助成)</p> <p>上記に関する実践的研究に対する助成</p>	30,000	30,000
(4) 環境問題研究助成	<p>(学際的総合研究・個別研究)</p> <p>募集課題 「人間活動と環境保全との調和に関する研究—持続可能な循環型社会をめざした農林水産業等(社会経済活動)の今後の取り組みに関する研究—」に対応する研究への助成</p> <hr/> <p>(若手研究)</p> <p>「人間性豊かな生活環境の確立」に役立つ着想豊かな研究への助成</p>	45,000	45,000

(5) 出版助成	(環境問題研究助成成果発表出版) 平成20年度以前の学際的総合研究助成、個別研究助成等の成果発表出版物に対する助成	14,000	11,000
	(博物館展示案内出版) 博物館展示案内等の刊行に対する助成		
	(学術書出版) 「児童・少年の健全育成」「高齢社会」「環境問題」に関する学術的専門書の出版に対する助成		
(6) シンポジウム ・ワークショップ	(高齢社会) シンポジウム「高齢社会を共に生きる」(平成19・20・21年度助成の先駆的事業助成の成果発表)ならびに高齢社会ワークショップ(平成20・21年度助成の実践的研究助成の成果発表)を開催	7,000	7,000
	(環境問題研究) 平成20・21年度助成の学際的総合研究助成の成果発表および討議の場としてワークショップを開催	2,000	2,000
	計	9,000	9,000
合 計		233,000	230,000

平成22年度収支予算書総括表(正味財産増減方式)

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:千円)

勘定科目	予算額	前年度予算額
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
基本財産運用益	137,000	139,000
特定資産等運用益	22,000	24,000
受取寄附金	162,000	162,000
経常収益計	321,000	325,000
助成金支出	224,000	221,000
シンポジウム経費支出	9,000	9,000
助成事業関係費支出	107,110	109,990
管理費支出	21,190	21,310
経常費用計	361,300	361,300
当期経常増減額	△ 40,300	△ 36,300
2. 経常外増減の部		
当期経常外増減額	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 40,300	△ 36,300
一般正味財産期首残高	1,567,090	1,603,390
一般正味財産期末残高	1,526,790	1,567,090
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000
III 正味財産期末残高	11,526,790	11,567,090